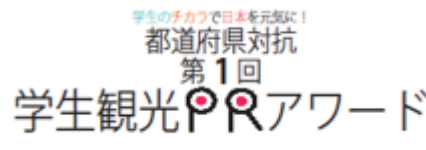


2012年12月吉日

報道関係各位

都道府県対抗・学生観光PRアワード実行委員会



全国47都道府県・61大学のミスキャンパス候補者が

方言で「おらが街」を国内外にPRする企画

<学生のチカラで日本を元気に！>

「第1回都道府県対抗・学生観光PRアワード」の応援団に

首都圏・関西主要5大学のミスキャンパスが就任！

全国47都道府県のミスキャンパス候補者（全国60大学）が、方言で「おらが街」を国内外にPRする企画として現在展開中の「学生のチカラで日本を元気に！第1回都道府県対抗・学生観光PRアワード」（略称：ガクチカ観光PRアワード／URL <http://www.misscampus.net/kankoaward>）（註）の応援団に、関東関西の主要大学の先輩ミスキャンパス（2011年度ミスキャンパス等）が就任し、各地域の活性化に向けて頑張る後輩のミスキャンパス候補者の応援と、本イベントの更なる盛り上げを行うことが決定しました。

今回「ガクチカ観光PRアワード」ミスキャンパス応援団に就任するのは、関東関西主要大学のミスキャンパス5名（2011年ミス青山学院大学 柴田愛実、2010年ミスサークルコンテストグランプリ 早稲田大学 宮司 愛海、2011年ミス横浜国立大学 小林理奈、2011年準ミス関西大学 谷口慧枝、2011年ミス甲南大学 西塚麻美）で、各大学の顔として選出されたミスキャンパスが、「ガクチカ観光PRアワード」の広報キャラバン隊を結成し、動画やブログ、twitterなどを駆使して広報を担当します。

「ガクチカ観光PRアワード」ミスキャンパス応援団は、本アワードの開催期間中、自ら各大学の地元観光PR動画を、12月6日より、毎週YouTube上に地域活性化専門チャンネル「地活TV」（<http://www.youtube.com/user/CHIKATSUTV>）にアップし、本アワードを更に盛り上げてまいります。

<「ガクチカ観光PRアワード」ミスキャンパス応援団>

「2011年ミス青山学院大学」 柴田愛実（青山学院大学 経済学部 4年）



「2010年ミスサークルコンテストグランプリ」 宮司 愛海（早稲田大学 文化構
想学部 3年）



「2011年ミス横浜国立大学」 小林理奈（横浜国立大学 経営学部 4年）



「2011年準ミス関西大学」 谷口慧枝（関西大学 経済学部 4年）



「2011年ミス甲南大学」 西塚麻美（甲南大学 文学部 2年）



(註)「学生のチカラで日本を元気に！第1回都道府県対抗・学生観光PRアワード」について

本イベントは、現在の閉塞感漂う日本において、将来を担う学生が、自分が通う大学がある町、市、県、地域の活性化に少しでも寄与しようと立ち上がったもので、学生世代の元気の象徴として、各大学の47都道府県のミスキャンパスイベント出場者が、地元の観光PRを、地元の言葉（方言）で行い、学生視点の新たな日本の魅力の発見・発信と、地域観光への寄与することを目指しております。尚、本イベントの開催にあたっては、観光庁の後援が決定しており、外務省、経済産業省、文部科学省と、47都道府県の後援も予定しております（11月29日現在、14府県の後援が決定）。

また、全国の自治体や参加大学、学生からの要望により、当初予定していた開催期間（2012年10月～12月）を、2013年2月まで延長して開催することが決定いたしました。

「学生のチカラで日本を元気に！第1回都道府県対抗・学生観光PRアワード」は、全国47都道府県のミスキャンパス候補者（全国60大学）が、Google+ と YouTube や学園祭のステージ上で、各地域の観光活性化につながる「地元の観光PR」や「とっておきのおススメ観光プラン」等を地元の言葉（方言）でプレゼンします。

投稿は各候補者の「Google+」アカウント上で行われ、候補者の投稿に対する「+1」による応援投票を行います。「+1」とは投稿に対しての共感や応援、おすすめを意味します。

本アワードは、「個人戦」と「団体戦」で構成され、個人戦は、各ミスキャンパス候補者の投稿に対して行われた「+1」と「再共有」の数などを参考に本実行委員会が評価し、各都道府県ごとに、評価が最も高かったミスキャンパス候補者には「都道府県・学生観光PRアワード賞」が贈られ、イベント終了後も、地元の観光情報を発信する「ガクチカ観光アワード親善大使」として、地域活性化に貢献致します。また、YouTube上に地域活性化専門チャンネル「地活TV」を開設し、活動の様子を配信していく予定です。

また、団体戦は、個人戦と同様の評価方法で、大学単位での評価の高かった上位10大学による決勝戦を開催し、各大学の代表（ミスキャンパス）によるプレゼンテーションにより、観光庁長官賞が決定します。

本イベントを通じて、【学生のチカラで、日本の元気に】を合言葉に、日本の47都道府県の地域の魅力を発信することで、国内観光の活性化への貢献を目指して参ります。

「学生のチカラで日本を元気に！第1回都道府県対抗・学生観光PRアワード」

開催概要

- 名称：＜学生のチカラで日本を元気に！第1回都道府県対抗・学生観光PRアワード＞
- URL：www.misscampus.net/kankoaward
- 略称：＜ガクチカ観光PRアワード＞
- 開催日時：都道府県対抗戦：2012年10月～2013年1月
決勝戦：2013年2月23日（土）
- 開催場所：各大学キャンパスでの学園祭及びWEB
決勝戦会場：東京情報大学・千葉ステーションキャンパス
- 主催：学生のチカラで日本を元気に！都道府県対抗・学生観光PRアワード実行委員会
- 企画運営：都道府県対抗・学生観光PRアワード運営事務局
- 参加大学：北海道大学、秋田大学、東北学院大学、山形大学、茨城大学、群馬大学、東京大学、慶応義塾大学、上智大学、青山学院大学、立教大学、学習院大学、明治学院大学、中央大学、専修大学、成蹊大学、國學院大学、横浜国立大学、横浜市立大学、千葉大学、東洋大学、獨協大学、信州大学、名城大学、皇学館大学、静岡大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、金沢大学、岡山大学、広島大学、鳥取大学、島根大学、下関市立大学、高松大学、徳島大学、松山大学、高知大学、福岡大学、長崎大学、大分大学、熊本県立大学、佐賀大学 他、全国から61大学が参加。

- 特別後援： CampusNavi、5 L、地活NEWS
- 後援：観光庁、外務省（予定）、経済産業省（申請中）、文部科学省（申請中）、福島県、群馬県、埼玉県、福井県、石川県、静岡県、京都府、兵庫県、奈良県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、沖縄県、その他 33 都道府県（予定） 他
- 課題：〈あなたなら、地元の観光の魅力をどう語りますか？〉
あなたの地元の観光活性化につながる「地元の観光 PR」または「とっておきのおススメ観光プラン」を地元の言葉（方言）で行なってください。
- スケジュール
 - ◆2012年8月中旬～：参加大学募集開始（大学学生課・大学学園祭実行委員会への通知）
 - ◆2012年10月6日より順次スタート＜ Web 上での公開・発表＞
www.misscampus.net/kankoaward
↓
Google+上に約 300 名のミスキャンパス候補者のアカウントを開設。Google+で投稿開始。
↓
2013年1月31日までの投稿実施。各都道府県の個人・大学単位での評価を実施。
↓
2013年2月10日 「都道府県・学生観光 PR アワード賞」の発表（各都道府県で1名）。決勝進出の10大学を発表。※但し、同一都道府県では3大学まで。
↓
2013年2月23日 決勝戦：決勝進出の10大学のミスキャンパスによるプレゼンテーションで観光庁長官賞を決定。※審査員の審査により決定。
- 〈学生のチカラで日本を元気に！第1回都道府県対抗・学生観光 PR アワード〉
コンテストフレーム

学生チカラで日本を元気に！
都道府県対抗
第1回
学生観光PRアワード

【審査結果】

【都道府県代表(個人戦審査結果)】

「+1」と「再共有」の数などを参考に、各都道府県で個人戦としてのGPを47名選考し、ガクチカ観光アワード親善大使を授与。

【決勝進出大学(団体戦審査結果)】

※上位10大学を選考

「+1」と「再共有」の数などを参考に、上位10大学を選考し、決勝戦へ進出権授与。



地活NEWS

【各都道府県のガクチカ観光アワード観光大使が、地活TVのキャスターに】
2013年2月から2013年9月までキャスターとして、「Google+」「YouTube」等で観光情報を配信・レポート。
※YouTube上に地域活性化専門チャンネル「地活TV」を開設



【グランプリ・最終審査結果】

2013年2月23日(土)に東京情報大学の千葉ステーションキャンパスで開催されるミスキャンパスサミットの会場で、決勝戦(グランプリ選考会)を開催し、第一回のグランプリを選考。

■ 商標等について

「ミスキャンパス」は、ミスキャンパスインターナショナルの登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

〒107-0062 東京都港区南青山 4-18-21-313 Gmholdings(株)青山事務所内

学生のチカラで日本を元気に！第1回都道府県対抗・学生観光PRアワード実行委員会

TEL. 03-5775-0666 FAX. 03-5775-0672

Mail: kankou.pr.award@gmail.com